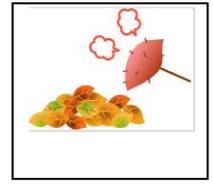


北潟っ子3つの誓い

- 一つ、私たちは、わがまちに誇りをもち、まちのためによりよいことをします。
- 一つ、私たちは、家族のことを思い、家族のために役立つことをします。
- 一つ、私たちは、自分がよいと思うことをねばり強くがんばります。



立冬を迎え、朝晩の冷え込みが増したなかを、子どもたちは元気に登校してきます。学校の周りの木々も葉を落とし、寒い冬の準備に入っています。学校では、スポーツ行事も一段落。落ち着いた環境のもと、学習に励んでいます。

1/2 成人式 (4年生 総合的な学習)

大人になりたいですか? 「はい」

- ・働いてみたいから
- ・車の免許を取りたいから
- ・早く料理がしたいから
- ・早く子どもを産みたいから
- ・結婚できるから
- ・お酒が飲めるから
- ・かわいくできるから(化粧・パーマ)
- ・20才になったら遠いところに行けるから
- ・みんなの暮らしを支えたいから

「いいえ」 ・疲れちゃうから ・お年玉がもらえないから ・大人になる前に将来の夢を練習したいから

大人になるってどういうこと?

- ・社会人の仲間入り
- ・仕事をする
- ・大きくなる
- ・新しい人とくらす
- ・大変なことを乗り越えていく
- ・成長すること
- ・すごいこと
- ・いろいろなことができるようになる
- ・ちゃんと働く
- ・なんでも人に頼まずできるようになる



子どもって大人をこういう風に見ているのですね。改めて子どもに素敵な大人の姿を見せる責任を感じました。学校公開の10月29日は、「1/2 成人式」のまとめの学習をしました。自分の特性をもとに、中学生の自分・高校生の自分・成人した自分を考え発表しました。最後には、おうちの方々からの手紙をサプライズで受け取り、その思いに涙する児童も見られました。今の時期に将来の自分を考えることは、とても大切です。折にふれ、ご家庭でも話をしてみるのもいいですね。全員が強く優しく素敵な大人になることを願っています。

税金は、こんなところに使ってほしいな 租税教室 (6年 10月31日)

市役所財政部の方が来てくださり、税金は大切であること、その大切な税金がどのように使われているのかを学習しました。もし、税金がなくなったら・・・世の中は大変なことになりますね。この税金の使い道について子どもたちからは、

- 「北潟湖の外来種駆除をしてほしい」
- 「北潟湖の水質をよくしてほしい」
- 「波松海岸の砂浜が侵食されないようにしてほしい」
- 「コンビニや商業施設の誘致」
- 「宿泊施設があるとよい」
- 「トリムパークにもっと遊具を」

「波松海岸は、現在はメロンビーチという名前だが、もっと幅広く募集したらいいのでは」

などの意見が出されました。住みやすく楽しい地区にという子どもたちの思いを感じました。これから担当子どもたちの思いや意見を大事にしたいですね。(※ 現在、新聞記事に掲載された新幹線駅のデザイン投票中)



最近の活動の様子

3年 バロー見学



お店の人にインタビュー 詳しく教えていただきました。

4年 和紙の里会館・子ども歴史文化館



細呂木小学校の4年生と行きました。なかよく活動しました。

3・4年 波松民有林観察会



芦原の自然を愛する会の方々にお世話いただいて

5・6年音楽出前授業（金津創作の森 山口紀子先生）



ドラムでリズムを感じよう「ドラムのビートは人間の鼓動と同じだよ」

校内研究授業（3年生 11月7日 社会）

バロー見学を受けて、店の様々な工夫について考える学習をしました。自分が見つけた工夫を観点によって分類し、お客とお店の思いを考えました。授業中には、真剣に考えたり話し合ったりする場面が多く見られました。

本校では、より分かりやすく楽しい授業をめざして、授業改善を進めています。放課後の授業研究会では、今後の授業に生かす話し合いが活発に行われました。



県小中学生宇宙絵画コンクール入賞作品



優良賞 1年 O・Sさん



秀作 2年 N・Kさん

学校自慢

これは、玄関横のケヤキです。昭和47年に竣工記念として植えられました。学校自慢の木を大切にしてもらいたいとの願いから、名前を子どもたちから募集することにしました。どんな素敵な名前がつくか楽しみです。

「児童に関するアンケート」にご協力ありがとうございました。児童からも「ほんわかアンケート」(心のアンケート)を取り、それと合わせて面談等を行っています。また、お気づきの点がありましたらいつでもご連絡いただきたいと思います。

